

ぽっかぽか保育園では、年1回自己評価を行っています。

令和3年度 保育園の自己評価

(A…よくできた B…できた C…一部改善が必要 D…改善しなければならない)

1. 保育理念・保育観

保育士一人一人が、ぽっかぽか保育園の保育理念・保育方針を理解している B

ぽっかぽか保育園の保育方針を理解して、保育計画等が立てられている B

常に保育方針や保育観を確認できるような機会をつくっている B

一人一人の主体性を大切にした保育をしている A

保護者の子育てを支え、子育ての喜びを共感している A

2. 保育計画・指導計画

保育方針のねらい及び内容が達成できるような保育課程や保育計画を立てている A

保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の姿や興味を把握して、年間計画・月案・週案を立てている A

3歳未満児は、現在の姿を理解し、見通しを持って一人一人に応じた保育計画を立てている A

配慮の必要な子には、その子に応じた保育計画を立てている A

3. 食育

食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている A

調理員・保育士等が連携し、会議等で意見を交わしながら、よりよい給食になるよう努めている B

できる範囲で旬の食材を取り入れたり、季節を感じる給食を味わえるようにしている A

給食やおやつは手作りをしている A

4. 職員構成・役割分担・研修

職員の仕事や役割が明確であり、連携を取って円滑な園経営ができている A

危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制ができている A

職員が各係を担当し、園の保育や内容を深めるために、それぞれが活発に活動している B

園内研修と園外研修の計画を立て、実行している B

施設設備や遊具等の安全点検を行っている A

5. 保護者支援

保護者と良好な関係を作ろうとしている A

園の保育内容や子どもの姿がわかるような発信をしている A

保護者の状況を理解し、個人情報の漏えいに気を付けている A

子育てのパートナーとして、保護者の子育ての大変さや悩みを理解している B

6. 子育て支援

問合せや見学に、気軽に対応できるようにしている A

園生活の子どもの様子を地域にも発信している A

7. 小学校や地域社会との連携

定期的に連携施設と交流を行っている A

令和3年度 保育職員の自己評価

(A…よくできている B…できている C…一部改善が必要 D…改善しなければならない)

1. 保育理念

目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている (A)

目標は、社会の要請や保護者の願いを反映している (A)

2. 保育実践

園の保育方針を理解して、実践しようとしている (A)

年間保育目標を意識して保育に取り組んでいる (B)

担任間で話し合っ、クラスにふさわしい週日案を立てている (A)

クラスで立てた週日案を実践するように常に意識して行動している (A)

保育計画は、子どもの興味や関心、生活などを考慮して作成している (A)

行事の種類や実勢回数は適切である (A)

行事のねらいを計画や実施に十分に生かしている (A)

計画・実施・評価・改善の体制をとっている。(A)

3. 環境づくり

子どもの発達を促すための環境づくりを心がけている (B)

常に遊具や教具の安全確認を行い、定期的に洗浄・消毒をしている (A)

子どもの姿を見ながら、臨機応変・計画的に環境づくりを行っている (B)

保育室の整理整頓に努め、いつも気持ちの良い保育室づくりを心がけている (A)

4. 子どもへの関わり

一人一人を大切にしている (A)

一人一人の思いを受け止め、その思いをできるだけ実現させようとしている (A)

一人一人の子どもの目標と課題を明確にし、見通しを持って関わっている (A)

一人一人の子どもの話を同じ目線で聞き、丁寧に関わっている (A)

5. 保護者対応

保護者に対して、丁寧な言葉遣いと気持ちの良い対応を心がけている (A)

送迎時に子どもの姿を必ず伝えている (B)

保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている (B)

6. 組織の一員として

能率的、合理的な運営組織になっている (A)

能率的、合理的なシフト体制になっている (A)

職務内容が明確で、協働できる体制になっている (A)

係や仕事の分担・割り当ては適切である (A)

各種会議を適切かつ効率的に進めている (A)

研修会の内容などを保育所内に還元している (A)